

令和6年3月13日(水)  
ちいるい



卒園式の会場に8本の桜の木が現れました。卒園児が何を飾りたいか相談して、園庭の8本の桜の木に決まったようです。真ん中の切った桜も正確に再現。

担任は幹は茶色だと思っていたところ、子どもたちからは「緑とピンクもあるよ」と絵の具で模様を描き始めたようです。



この苔のようなものの名前は「地衣類」というようです。大掃除の時に年長さんのお母さんに、緑やピンクで染めたいきまつを話していたら、教えてくれました。初めて聞く言葉でした。ちいるい ちいるい と忘れないように唱えながら職員室へ戻りました。



卒園間近の年長さん。竹馬を極めていきます。



飛び降りる勇気



用務員さんは、卒業制作の肝の部位分を丁寧に作ってくれています。どんなものができると楽しみます。